

なむぞうニュース

令和元年度

総会・研修会

峯近高明理事長の挨拶



「絵本紹介」

副理事長 羽田雅法

副理事長の羽田雅法です。

さて、小難しいご挨拶、お話の代わりに、かつて私の子ども達に読み聞かせた絵本を紹介させて頂きます。

1 「どうぞのいす」

作 香山美子／絵 柿本幸造(ひさかたチャイルド)

ある日、うさぎさんが小さないすを作ったところからお話が始まります。このとっても小さいいすをめぐる、とっても心温まるお話が展開されていきます。皆様、心のリセットいかがですか？



2 「あのね、サンタの国ではね…」

絵 黒井健／原案 松本智年、一色恭子／文 嘉納純子

12月24日のクリスマススイブの夜に、サンタクロースが世界中の子ども達にプレゼントを配ってくれますが、その他の日、サンタは、一体何をしているのでしょうか？サンタの国の一年の出来事を楽しく描いた絵本です。仏教とクリスマスは？
難しいことを言わずにご一読ください。皆様、子ども目線はいかがですか？



合掌

令和元年度総会報告

令和元年度第二十二回総会研修会は、五月二十三日（木）浦上博隆浄土宗近畿地方教化センター委員長・兵庫教区教区長、榎本了示和歌山教区教区長、小幡俊成京都教区教化団長、稲岡亮彦滋賀教区教区議会議長、高津海尊京都教区教区議会議長、大崎順敬大阪教区選出宗議会議員、杉森隆志大阪教区選出宗議会議員、三宅明信浄土宗児童教化連盟理事長の八名来賓ご臨席のもと、京都ホテルオークラ三階、「曲水の間」にて行われました。

はじめに、羽田雅法副理事長の開会の辞、宗歌つきかけ斉唱、続いて児童教化連盟の歌「輪を作ろう」唱和の後、峯近高明理事長挨拶。そして来賓を代表し浦上博隆浄土宗近畿地方教化センター委員長、三宅明信浄土宗児童教化連盟理事長ご両名にご挨拶を頂戴しました。

総会は大坂教区石畠俊彦上人を議長に選出。第一号議案・平成三十年事業報告（事務局長）、第二号議案・平成三十年決算報告（会計）、第三号議案・監査報告（蓮見昌寛監事）までを一括で審議し、賛成多数により承認されました。続いて第四号議案・令和元年度事業計画、第五号議案・令和元年度予算も賛成多数により承認されました。



三宅明信浄土宗児童教化連盟理事長

田原俊幸副区理事長による閉会の辞、その後休憩を挟んで三橋尚伸先生（財団法人全国青少年教化協議会委員・厚生労働省認定カウンセラー）の講演を拝聴しました。終了後、同ホテル三階「光舞の間」に場所を移し懇親会を行いました。はじめに浦上博隆浄土宗近畿地方教化センター委員長・兵庫教区教区長よりご挨拶を頂戴し、乾杯のご発声は小幡俊成京都教区教化団長、の挨拶は大坂教区理事児玉康典が務めました。

近畿地区児教連研修会



講師

三橋尚伸 先生

浄土真宗大谷派 尼僧

財団法人全国青少年教化協議会委員・厚生労働省認定カウンセラー

演題

「指導者から同行へという関わり方
〜児童・青少年教化が出来ない理由を再考する〜」

講演会終了後、事務局に対し講演第二弾を熱望する意見が届いております。理事会上に諮り、再度先生をお招きする事を検討します。

平成三十年度事業報告

一、総会

平成三十年五月二十三日(水)
午後三時～京都ホテルオークラ

参加者四十九名

二、研修会

○総会研修会 午後四時十五分～

講師 松井和先生

演題 「子育てから生まれる絆」

～幼児が親心を育て、
社会に絆が生まれる～

○第22回近畿地区児教連研修会

平成三十年十月十二日(金)

ホテル日航奈良 担当・奈良教区

参加者百十四名

講師 ①湯浅誠先生(法政大学教授)

②徳丸ゆき子先生

(大阪)子どもの貧困

アクショングループ

NPO法人CPAO【シーパオ】代表

○教化育成事業 執行部担当 秋季研修会

平成三十年十一月二十七日(火)

日本玩具博物館(兵庫県姫路市)

講師 井上重義(同館長)

参加者二十八名

三、理事会

第一回 五月八日
第二回 九月十三日
第三回 十二月六日

四、事務局会

第一回 五月一日
第二回 九月十三日
第三回 十二月六日

五、機関紙「なむぞうニュース」

第37号 平成三十年六月三十日
第38号 平成三十一年三月三十一日

六、その他

浄土宗児童教化連盟 参加協力

○第43回全国研修会 担当・北陸

平成三十年七月四日～五日(木)

芦原温泉 まつや千千

参加者二十三名(全国百十四名)

○第35回指導者講習会

平成三十一年二月六日～七日(木)

和順会館 参加者三十一名(全国八十八名)

○結成五十周年記念式典

平成三十一年二月六日(水)

和順会館 参加者五十名(全国百十五名)

平成30年度近畿地区児童教化連盟 決算報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

単位:円

収入の部

項目	科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1. 会費収入		668,000	659,000	▲ 9,000	500円 × 1318名 ※1
2. 助成金		150,000	150,000	0	地区研修会助成
	①浄土宗児教連	100,000	100,000	0	
	②近畿教化センター	50,000	50,000	0	
3. 雑収入		180,329	170,001	▲ 10,328	表賀、利息
4. 繰越金		161,671	161,671	0	
合計		1,160,000	1,140,672	▲ 19,328	

※1 滋賀339名 京都320名 奈良95名 和歌山66名 大阪308名 兵庫190名

支出の部

項目	科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
1. 総会費		300,000	343,298	▲ 43,298	
	①総会費	150,000	193,298	▲ 43,298	会場代等
	②総会研修会費	150,000	150,000	0	講師謝礼
2. 事業費		550,000	486,174	▲ 63,826	
	①研修会助成費	300,000	300,000	0	地区研修会助成※2
	②広報費	150,000	120,960	▲ 29,040	なむぞうニュース2回
	③教化育成費	100,000	65,214	▲ 34,786	秋季研修会
3. 会議費		120,000	105,360	▲ 14,640	会場代、旅費補助
4. 渉外費		80,000	60,000	▲ 20,000	
	①渉外費	30,000	30,000	0	表賀
	②派遣費	50,000	30,000	▲ 20,000	
5. 事務費		40,000	22,285	▲ 17,715	
	①通信費	30,000	17,110	▲ 12,890	
	②消耗品費	10,000	5,175	▲ 4,825	
6. 雑費		10,000	0	▲ 10,000	
7. 予備費		60,000	0	▲ 60,000	
合計		1,160,000	1,017,117	▲ 142,883	

※2 浄土宗児教連10万円+近畿教化センター5万円+本会計15万円

収入合計 1,140,672 - 支出合計 1,017,117 = 123,555 を令和元年度に繰り越します

平成30年度決算について監査の結果、適正であることを認めます。

令和元年5月16日

監事

蓮見 昌寛

印

監事

吉川 慎隆

印



令和元年度事業計画

一、総会

令和元年五月二十三日(木)
午後三時～京都ホテルオークラ

参加者四十六名

二、研修会

○総会研修会 午後四時十五分～

講師 三橋尚伸 先生

演題 「指導者から同行へという

関わり方

～児童・青少年教化が出来ない理由を

再考する～

○第23回近畿地区児教連研修会

令和元年十月十日(木)

大阪教区教務所 担当・大阪教区

講師 ①山田雅人 先生

「かたりの世界

やなせたかし

(アンパンマン作者)物語」

②竹内昌彦 先生

「私の歩んだ道

～見えないから見えたもの～」

三、理事会

随時開催

四、事務局会

随時開催

五、機関紙「なむぞうニュース」

39号 40号 発行

六、その他

浄土宗児童教化連盟 参加協力

○第43回全国研修会 担当・東海

令和元年八月三十一日

～九月一日(日)

愛知県 ホテル

アークリッシュュ豊橋

○第36回指導者講習会

令和二年二月四日～五日(水)

源光院

令和元年度近畿地区児童教化連盟 予算
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

単位:円

収入の部

項目	科目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1. 会費収入		658,000	668,000	▲ 10,000	500円 × 1316名 ※1
2. 助成金		150,000	150,000	0	地区研修会助成
	①浄土宗児教連	100,000	100,000	0	
	②近畿教化センター	50,000	50,000	0	
3. 雑収入		180,445	180,329	116	表賃、利息
4. 繰越金		123,555	161,671	▲ 38,116	
合計		1,112,000	1,160,000	▲ 48,000	

※1 滋賀339名 京都320名 奈良96名 和歌山67名 大阪307名 兵庫187名

支出の部

項目	科目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
1. 総会費		300,000	300,000	0	
	①総会費	150,000	150,000	0	会場代等
	②総会研修会費	150,000	150,000	0	講師謝礼
2. 事業費		450,000	550,000	▲ 100,000	
	①研修会助成費	300,000	300,000	0	地区研修会助成※2
	②広報費	150,000	150,000	0	なむぞうニュース2回
	③教化育成費	0	100,000	▲ 100,000	
3. 会議費		120,000	120,000	0	
4. 渉外費		80,000	80,000	0	
	①渉外費	30,000	30,000	0	
	②派遣費	50,000	50,000	0	
5. 事務費		40,000	40,000	0	
	①通信費	30,000	30,000	0	
	②消耗品費	10,000	10,000	0	
6. 雑費		10,000	10,000	0	
7. 予備費		112,000	60,000	52,000	
合計		1,112,000	1,160,000	▲ 48,000	

※2 浄土宗児教連10万円+近畿教化センター5万円+本会計15万円

編集後記

総会において令和元年度事業計画・予算ともに賛成多数により承認を頂きました。これにより、峯近執行部は三年目に突入しました。今後とも会員諸師のご指導ご協力を切に願います。(市)

